



## 夏季休業を迎えるにあたって

### ～ 子どもとともに、1学期前半の生活を振りかえる ～

新年度になり早3か月が経過しました。学校では1学期前半が終了、夏季休業を迎えることになります。子どもたちは、毎日の生活の中で、それぞれが自分の目標や課題等に向き合い、悩んだり葛藤を抱えたりする中で、自分なりの成長を果たしてきました。夏季休業が、これまでの頑張りを認め励まし、成長の喜びを分かち合えるような、子どもにとっても、保護者のみなさまにとっても大切な機会になるように、子どもとともに、1学期前半の生活を振り返っていただくようお願いします。

達成感, 充実感, 自信



「できたこと」「うまくいったこと」など

悩み, 不安, 葛藤



「できなかったこと」「うまくいかなかったこと」など

自分の目標や課題等に向き合う中での“自分なりの成長”

- ・ これまでの子どもの頑張りを認め、励ます
- ・ 子どもの今の気持ちを受け止める



「できなかったこと」や「うまくいかなかったこと」などを  
含めて、子どもの頑張りを認めるようにしましょう！

夏季休業中には…



夏季休業明けの生活までを見通して、  
子どもが自主的な生活が送れるように  
保護者のみなさまのサポートをお願いします。

～ 子どもの状況や発達段階等を踏まえながら ～

- ① 子どもとともに、夏季休業中（休業明け）の目標や計画を立てる。
- ② 夏季休業中ならではの活動・体験の機会や家族で一緒に過ごす時間等を大切にする。
- ③ 子どもの生活状況を把握して、基本的な生活習慣が大きく崩れないようにする。 など